

令和 6 年度(2024 年度) 学校評価報告書（自己評価・学校関係者評価）

令和 7 年 1 月 25 日

学校法人足立弥生学園 中条幼稚園

I、本園の教育目標

幼児の心身共に健全な成長発達のために適切な環境を与え、集団生活を通して個々の
幼児の自主性を育て、豊かな心を育てることを目指します。

目指す子ども像

- ・元気に挨拶ができる子
- ・健康で生き生き活動できる子
- ・たくさん遊び、心豊かな子
- ・よく見て、聞いて、考える子

II、本年度の重点的に取り組む目標・計画

- ・園庭でたくさん体を使った遊びを行い、身体能力が向上するよう促す。
- ・園児一人ひとりの理解を深め、より質の高い教育の実践を目指す。
- ・危機管理 園児が園内で安全に過ごせるよう対策をする。

III、評価状況の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	園児の身体能力向上	B	毎日園庭で遊ぶ時間をつくり、体を動かし 運動機能が向上するように努める。 体操指導でも指導内容を検討する。
2	園内研修、園外研修の充 実	B	・職員が保育に関して問題に思っている 内容を持ち寄り、テーマを絞り話し合う。 ・幼稚園協会の研修や、園外の研修に夏休 み中に参加し、内容を報告し職員で共有す る。
3	安全管理	B	・見守りカメラを3ヵ所設置し、園児を見 守る。 ・正門の改修工事を行う。 カギを門の高いところに設置すること により園児のいたづらを防げるように なる。 また保護者の出入りのために、通用口を つくる。

IV、総合的な評価結果

全体の評価 B

各項目について 重点的に取り組んだ結果、

1、身体能力向上 気候が良い季節は外遊びが十分できたが、6月から9月にかけて、気温が高く、暑さ指数が連日高かったので、思うように外で遊べなかった。水遊びも、短時間にするなど、もう少し出来たらよかった。今後、直射日光を防ぐ工夫を考え、十分外で体を動かせるようにしたい。

2、職員研修 園内研修は職員間で、相談したい事項があるとき行われたが、気になる園児について意見を出し合うなど行い、有意義に行われた。園外研修は各職員が希望するテーマの研修に参加し、大変勉強になった。それぞれ園に持ち帰り、共有し、保育に役立てた。職員の質の向上に役立った。

3、安全管理 見守りカメラは、園児が階段から落ちた時、その状況が分かり、階段の上り下りに関する指導の参考になった。また正門の改修は、園児による鍵のいたずら防止ができ、安心につながった。保護者も使いやすくなった。

V、今後取り組む課題

- ① 園内研修 園児の理解を深め学年を超えて、一人一人に寄り添える保育を行う目的で、今後も話し合いを行う。
- ② 環境 園庭や教室の環境について話し合い、遊びが充実するように幼児の発達に添った構成に取り組む。
- ③ 幼保小接続 幼稚園と小学校の教師が共に学ぶ機会を持ち、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を共有して、教育の接続を図る。

VI、学校関係者評価委員会の評価

幼稚園で安全にのびのび生活している様子が見られて安心した。園児一人ひとりにきめ細かく寄り添い対応している様子があり、先生の保育が子供中心に行われていると感じる。

体操やリトミック、英語あそびなど専門の先生の指導もあり、いろいろな学びが園内で行われているので、大変好ましい。

見守りカメラや正門改修など、積極的に行っていることは、安心につながる。

職員の研修も積極的に行いより質の高い教育を行ってほしい。